

ミズホ ピコトランシーバー デビュー40周年記念 QSO WEEK

【略称】

ピコトラ 40 周年 QSO WEEK

【主催】

JARL QRP CLUB【東京都支部登録クラブ 10-4-151】

【目的】

ピコトランシーバーデビュー40周年にあたり、ピコトランシーバーを活用しQRP 通信を楽しもう。(JARL QRP CLUBアワードに挑戦しよう。)

【開催日時】

2021年6月12日(土) 00:00JST~6月20日(日) 24:00JST
(6/17の国際QRPデーを含む)

【参加条件】

- 1、ピコトランシーバー(下記参考)を活用しQSOを行う。(1QSOから有効)
- 2、他コンテストのQSOを交信数に含めることができる。
- 3、ピコリニア・自作リニアアンプを空中線電力5W以下で使用することができる。
※JARLではQRPを空中線電力5W以下と定めています。
- 4、相手局は国内外、QRP/QROを問わない。
- 5、【クラブ正員限定】6/17の国際QRPデーに1交信するとQSO数・10を加点する。ただし、2交信以降は通常にカウントする。
例：期間中に31交信し、6/17に1交信していればQSO数を40局とみなす。
(30+10=40)

【呼出方法とレポート交換】

- 1、呼出方法はSSB・AMが「CQ ピコ WEEK」、CWが「CQ PWK」。
- 2、レポート交換は「RS(T)」のみ。

【運用周波数】

3.5 MHz ~ 144 MHz (10MHzを除く)のアマチュアバンド
※バンドプランを遵守すること。

【使用可能なトランシーバー】

- 1、ピコシリーズ(JIM製品可) :MX-3、5S、MX-7S、MX-14S、MX-18S、MX-15、MX-21S、MX-24S、MX-10Z、

MX-28S、MX-6 (Z)、MX-6S (R)、AM-6X、MX-2、
MX-2F

FXシリーズ、QXシリーズ、MX-606D（空中線電力5W以下で使用）を含む

- 2、上記トランシーバーをベースとした自作QRP機（例えば、ケースを取り換えた、終段を変更した、クリスタルを多数実装化した、周波数変更、周波数カウンタを実装したなど、）

※10W機は空中線電力を5W以下(実測値)に低減して使用すること。

【提出書類】

- 1、QSO数が1QSOから提出可能。
- 2、書類とはサマリーシート・ログ（JARL形式）、使用したリグの写真等資料とコメントをセット（電子データ推奨）にして提出する。クラブ正員は会員番号を記載すること。サマリーシートのコードナンバーは「30」、名称は「アマチュア局」と記載する。
お送りいただいた写真等資料とコメントは当クラブホームページに掲載およびハムフェアクラブブースにて掲出致します。
- 3、書類提出者（希望者）には参加証を進呈。84円切手をお送りください。

【記念品】

書類を提出された方の中から以下の条件を満たす希望者1名に抽選でピコトランシーバー（中古・現状渡し）を進呈します。

条件1 期間中にピコトランシーバーを活用し40局以上とQSOした方。

条件2 2アマ以上のクラブ正員（但し入会・継続から2カ月以上経過した方）

※入会は随時受付中。2021年度継続手続きは2021/3/1から実施。

条件3 自局の無線機として活用できるよう登録（登録費は当選者負担）し、ユーザーレポートを会報に投稿できる方。

条件4 転売厳禁。

条件5 上記の条件を満たす希望者は「記念品希望」を提出書類に明記する。

【書類の提出先と締切】

メールアドレス：contest(アット)jaqrp.org（(アット)は@に置き換える）

郵送の場合は

〒142-0063 東京都品川区荏原 5-16-20

JE1ECF 斎藤 毅

2021年6月30日（郵送は必着）

【併設イベント】

1、ピコトラでJARL QRP CLUBアワードに挑戦しよう。

特記事項にピコトラ等を指定できます。

例：ピコトランシーバー、MIZUHO MX-15 SSB 300mW など

アワード詳細はホームページを参照。

（申請にかかる送料等費用は自己負担となります。）

2、クラブ正員によるQRPVの活性化。

【お断り】

2011年に他団体で実施した「ミズホ ピコトランシーバ30周年記念 QSO パーティ」では JA1AMH 高田 OM より「P シリーズユーザーの中に P シリーズをピコシリーズと勘違いされている方がいるため、使用可能リグに P シリーズを加えてほしい」要望があり P シリーズを使用可能リグに含めた経緯がありました。しかし、今回は「ピコトラの定義・小型SSBトランシーバー」を重視しPシリーズを使用可能リグから除外します。なお、ピコトラによるCW運用、AM-6Xの使用は歓迎いたします。

【国際QRPデー】

国際アマチュア無線連合(IARU)第1地域では、1984年4月にイタリアで開催された総会で、世界のアマチュア局のQRP活動を促進するため、「6月17日」を国際QRPデーと定め、第1地域以外にも参加を促すことになりました。

これを受けて国際アマチュア無線連合(IARU)第3地域では、1985年12月ニュージーランドで開催された総会で、6月17日を国際QRPデーと決めました。

以上